

経済発展と地域経済構造

——地域経済学的アプローチの展望——

大野幸一編

経済発展と地域経済構造

——地域経済学的アプローチの展望——

大野幸一 編

アジア経済研究所

研究双書 No506

大野幸一編『経済発展と地域経済構造——地域経済学的アプローチの展望』

Keizai-hatten to Chiiki Keizai Kōzō: Chiiki Keizaigaku-teki Apurōchi no Tenbō

(Economic Development and Regional Economic Structure:

Prospects of Regional Economics Approach)

Edited by

Koichi Ohno

Contents

- Chapter 1 Economic Development and Regional Factors: An Introduction
(Koichi Ohno)
- Part 1 Economic Development and Regional Inequality
- Chapter 2 Regional Inequalities in Developing Countries: Their Causes and Policy Implications (Takaaki Takahashi)
- Chapter 3 Multiplicity of Regional Inequality in Thailand (Yukio Ikemoto)
- Part 2 Economic Development and Regional Economies
- Chapter 4 Regional Economic Analysis and Development Problems: Construction of Framework for Empirical Studies—Indonesia and Japan as Main Reference Countries— (Takao Fukuchi)
- Chapter 5 Regional Economic Development, Government Investment and Social Overhead Capital (Toru Ohkawara)
- Part 3 Models of New Approach to Regional Economic Issues
- Chapter 6 Market Potential Analysis of Investment Diversion: Application to the Effect of NAFTA on the Japanese Electronics Industry (Nobuaki Hamaguchi and Masahisa Fujita)
- Chapter 7 Agglomeration of Skill and Regional Inequality (Tomoya Mori)
- Chapter 8 Price Regulation and Growth Pattern of Network Industries
(Koji Nishikimi)

[Kenkyū Sōsho (IDE Research Series) No. 506]

Published by the Institute of Developing Economies, 2000

3-2-2, Wakaba, Mihama-ku, Chiba-shi, Chiba 261-8545, Japan

経済発展と地域経済構造

おおの こういち
大野 幸一 (開発研究部主任研究員)
たかはし たかあき
高橋 孝明 (上智大学経済学部助教授)
いけもと ゆきお
池本 幸生 (東京大学東洋文化研究所助教授)
ふくち たかお
福地 崇生 (朝日大学経済学部教授)
おおかわら とおる
大河原 透 (電力中央研究所経済社会研究所上席研究員)
はまぐち のぶあき
浜口 伸明 (研究企画部研究事業開発課)
ふじた まさひさ
藤田 昌久 (京都大学経済研究所所長)
もり ともや
森 知也 (京都大学経済研究所助教授)
にしきみ こうじ
錦見 浩司 (開発研究部副主任研究員)

—執筆順—

経済発展と地域経済構造

—地域経済学的アプローチの展望—

研究双書506

2000年3月31日発行©

編者 大野幸一

発行所 日本貿易振興会 アジア経済研究所

千葉県千葉市美浜区若葉3丁目2番2 〒261-8545

研究支援部 電話 043-299-9536

FAX 043-299-9726

印刷所 勝美印刷株式会社

ISBN4-258-04506-3



目 次

まえがき

第1章 経済発展と地域経済学的要因

——序論——	大野幸	3
はじめに		3
第1節 本書の構成		7
第2節 経済発展と地域経済格差		9
第3節 経済発展と地域開発政策		11
第4節 距離と「集積の利益」：新空間経済学アプローチ		13
〔参考文献〕		17

第1部 経済発展と地域経済格差

第2章 発展途上国における地域間格差

——その原因と政策的含意——	高橋孝明	21
はじめに		21
第1節 発展途上国と先進国における地域間格差の実証的研究		23
第2節 地域間格差の原因		27
第3節 生産要素価格が均等化しない理由		32
第4節 地域間格差と地域政策		45
まとめ		52
〔参考文献〕		54

第3章 タイにおける地方間格差の多様性……………池本幸生…	59
はじめに ……………	59
第1節 地域間格差の多様性 ……………	61
第2節 地域間格差とクズネッツ仮説 ……………	63
第3節 タイの所得格差と地域間格差 ……………	67
第4節 タイの世帯所得と1人あたり地域総生産 ……………	73
第5節 地域間格差と自由 ……………	75
おわりに ……………	78
〔参考文献〕 ……………	81

第2部 経済発展と地域経済開発

第4章 地域経済学的分析と開発問題：実証分析フレームワークの構築	
——インドネシアの事例・日本を参考として—— ……福地崇生…	85
はじめに ……………	85
第1節 途上国での地域経済の二軸：経済発展段階と国の大きさ ……	86
第2節 途上国に必要な地域経済モデルの類型 ……………	87
第3節 遠隔小島経済のモデル：距離の横暴の支配 ……………	88
第4節 全国多地域モデル：新古典派的状況での資源の地域間移動 ……	100
第5節 大都市のフォーマル・インフォーマルセクター併存モデル ……	105
第6節 地域分割レベルと距離の役割 ……………	109
第7節 結語と要約 ……………	111
〔参考文献〕 ……………	113
第5章 地域経済発展と公共投資・社会資本ストック ……大河原透…	117
はじめに ……………	117
第1節 社会資本の範囲 ……………	119

第2節	日本における社会資本ストックの推計	121
第3節	電力中央研究所における地域社会資本ストック推計	123
第4節	社会資本と地域経済	140
第5節	社会資本を導入した生産関数	141
第6節	社会資本の生産力効果	142
第7節	公共投資の地域配分と地域経済	146
おわりに		154
[参考文献]		157

第3部 「新空間経済学モデル」の応用と展望

第6章	「新空間経済モデル」を用いた投資転換効果分析 ——北米自由貿易協定とわが国電子産業の事例への適用——	
		浜口伸明・藤田昌久…161
	はじめに	161
	第1節 立地理論における企業立地モデル	165
	第2節 新経済地理モデルから派生した企業立地モデル	167
	第3節 市場ポテンシャルの導出と産業立地モデルへの適用	169
	第4節 NAFTAによる投資転換効果	174
	むすびにかえて	180
	[参考文献]	181
第7章	技術の空間集積 ——労働者技術格差と地域格差——	森 知也…183
	はじめに	183
	第1節 モデル	187
	第2節 短期均衡と調整過程	190

第3節 均衡	193
第4節 均衡のパターン・存在・安定性	194
第5節 地域格差の必然性	202
むすび	207
〔参考文献〕	208
第8章 価格規制とネットワーク産業の成長パターン …錦見浩司…	211
はじめに	211
第1節 モデル	215
第2節 シミュレーション結果	220
第3節 結語と今後の課題	229
〔参考文献〕	231